音声合成装置

ボイカ
VT-2200

取扱説明書

株式会社アイデン

目　　次

[1]梱包内容
[2]概　要
[3]特　徴
[4]操作説明
[5]録音再生時間とメモリ容量
[6]音声データの録音と編集
[7]製品仕様

[1]梱包内容

この度はアイデン「音声合成装置ボイカ VT2200 」をお買い上げ頂きまして有り難う御座います。
まずは次の梱包内容をご確認下さい。

1）ボイカ VT2200 本体
2）ACアダプタ
3）本書「取扱説明書」

[2]概　要

本装置（ボイカVT2200）は、録音した音声、擬音等をWAVEファイルでメモリに記憶させて、再生させます。 WAVEファイルはWindowsパソコンで編集作成することが出来ます。

記憶メモリは汎用のコンパクトフラシュメモリ（CFカード）で、最大8つのフレーズに分けて、使用出来ます。標準装備の64MBフラッシュメモリで、最大24分、最大の512MBでは3時間の録音、再生が出来ます。

[3]特　徴

1）録音合成法音声合成で音声を発生します。
2）発音は自然で明瞭度の高い音声で発声します。
3）小型で安価です。
4）音声の入力はパソコンアプリケーションソフトで、簡単に録音、編集が出来ます。

[4]操作説明

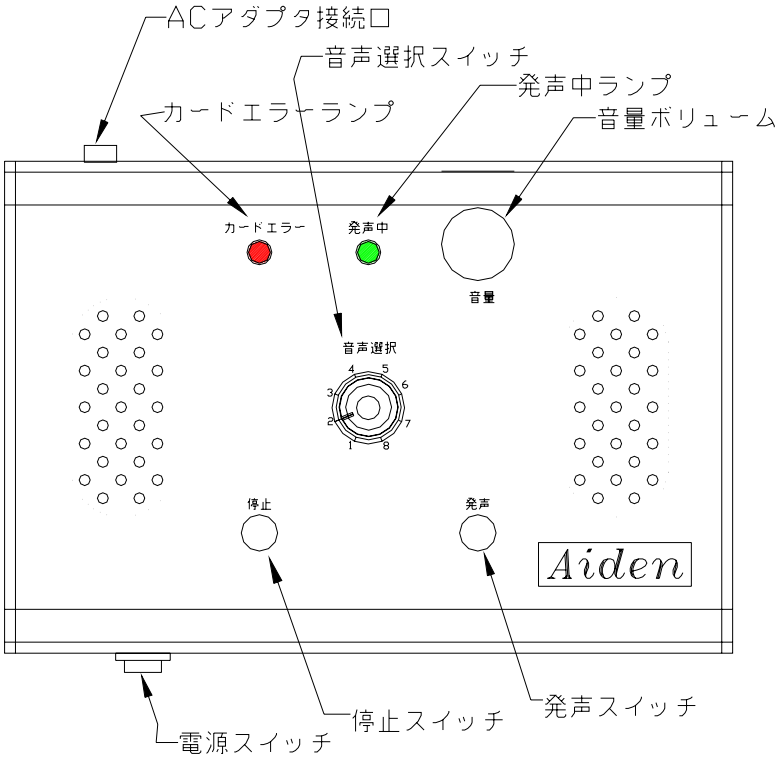


図1:ケースの表面

1)「電源」スイッチをONにします。
2)「音声選択」スイッチを回して、発生させたい音声が録音されているスイッチの番号を選んで下さい。
3)「発声」スイッチを押すと録音されている文章の音声を文章の終わりまで発声します。
4)「発声中」ランプは発声している間、点灯しています。

5)発声文章の途中で発声を止めたいときには「停止」スイッチを押して下さい。
6)発声の途中で「音声選択」スイッチを回しても発声内容の変更にはなりません。
7)「音量」ボリュームはいつの時点でも操作でき、発声音量を変更することが出来ます。
8)「カードエラーランプ」が点灯したら、CFカードが正しく挿入されていないか、 音声の録音が正常にされていないと思われますので、再点検して下さい。
★初期時の音声の内容はお客様から特にご指定がない限り、出荷検査用のサンプル音声が録音されています。

[5]録音再生時間とメモリ容量

1. 最大録音、再生時間 : 24分 (8 ﾁｬﾈﾙ合計)
[メモリカード容量 64MB (標準装備)の場合]
メモリカードを交換することによって
最大 512MB (6 時間)まで増やすことが出来ます。
(注)適用メモリカード:
ｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾗｯｼｭﾒﾓﾘ 32M,64M,128M,256M,512MB(byte)
※推奨メーカー型式指定

32MB:HB28D032C8C(RENESAS), RCF-X32MY(BUFFALO)
64MB:HB28B064C8C(RENESAS), RCF-X64MY(BUFFALO)
128MB:HB28B128C8C(RENESAS), RCF-X128MY(BUFFALO)
256MB:HB28B256C8C(RENESAS), RCF-X256MY(BUFFALO)
512MB: HB28B512C8C(RENESAS),
(注) 使用できないｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾗｯｼｭがあります、必ず動作確認をお願いします。

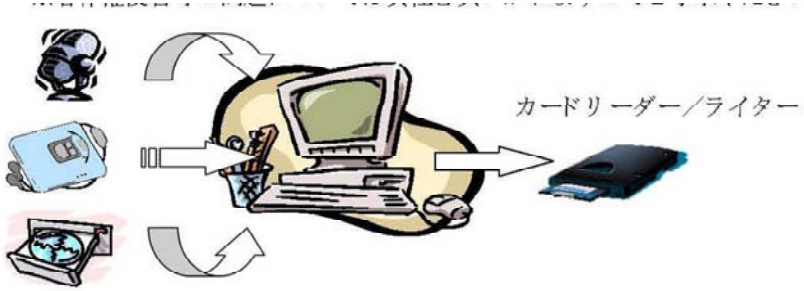
[6]音声データの録音と編集

1）パソコンでの再生データ(WAVE ﾌｧｲﾙ)の録音保存方法

①ﾏｲｸ、ｶｾｯﾄﾃﾞｯｷ、ｵｰﾌﾟﾝﾘｰﾙ等、ｱﾅﾛｸﾞﾃﾞｰﾀをｻｳﾝﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞを介してパソコンに取り込み、WAVEファイルとして保存します。

② MD 、DAT 等、ﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ音声ﾃﾞｰﾀをｻｳﾝﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞを介してパソコンに取り込み、 WAVE ファイルとして保存します。

※　①②いずれの場合も入力時のｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ周波数を 44.1kHz にサンプリングビットは 16bit に設定しておくことをお勧めします。



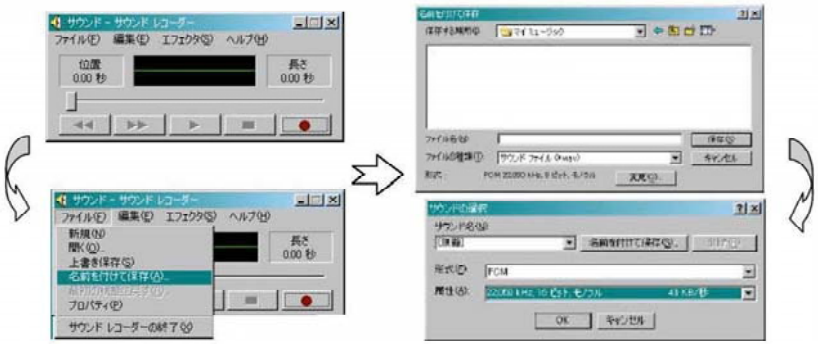
音声データの編集ソフトとして以下の2種を紹介します。

①サウンドレコーダ：Windows に標準付属されている**簡易機能**のもので、以下の章で使用方法を説明します。

② Sound　Engine ：フリウエアのソフトでほぼ完全な編集が出来ます。説明を**別冊「ボイカ VT-2200 用 Sound　Engine 取扱説明書」**にしていますのでご利用下さい。（弊社としましてはこちらを推奨します）

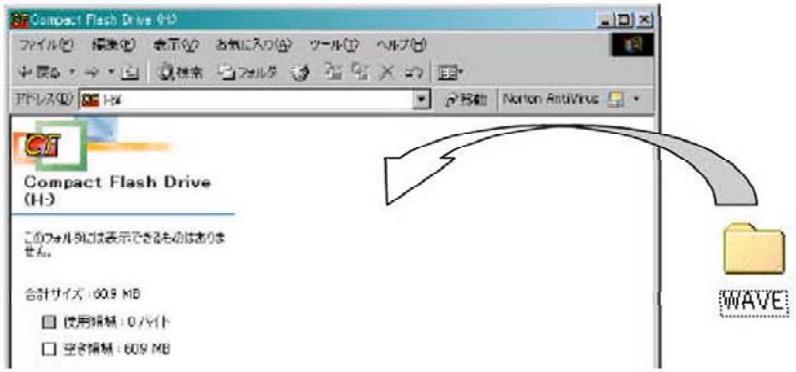
2）WAVE ファイル のサンプリング周波数の変更

ｻｳﾝﾄﾞﾚｺｰﾀﾞ(Windows 付属)等を使用してｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ周波数を再生可能周波数 22.05kHz にリサンプルし保存します。

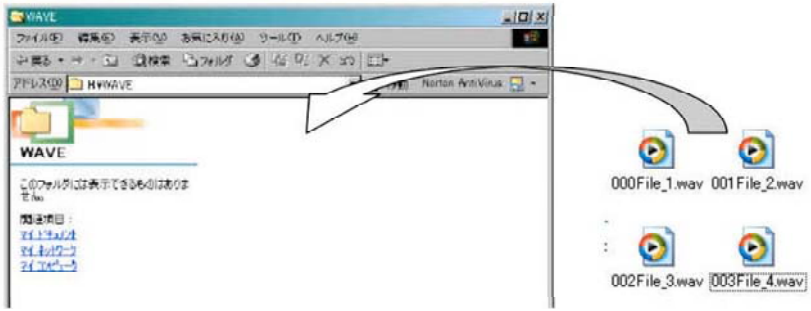


3）CFｶｰﾄﾞﾘｰﾀﾞ/ﾗｲﾀを介して作成した音声ﾃﾞｰﾀをｺﾋﾟｰ

①新規CFカードを使用する場合は、ｻﾌﾞﾌｫﾙﾀﾞ「WAVE」を作成します。



② サブフォルダ「WAVE」内にコピーします。



③ファイル名の先頭に10進半角3文字の再生フレーズ番号を必ず追加して下さい。有効表記は000～007です。

(例)000File_1.wav
001File_2.wav
006File_3.wav
007File_4.wav

※ボイカの選択ch(1～8)は「再生フレーズ番号＋1」のWAVEファイルを再生します。
フレーズ番号の追加をしない場合は再生できません。

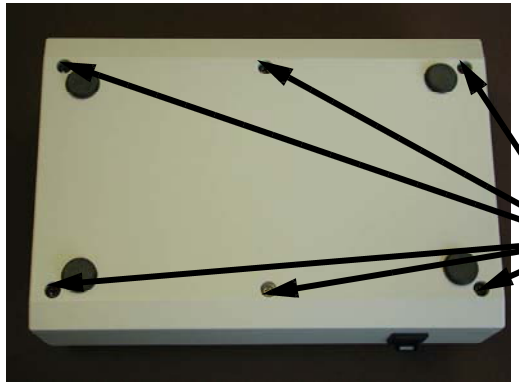
(例)ファイル名　　ボイカの音声選択チャンネル
000File_1.wav　→　1の時再生
004File_3.wav　→　5の時再生
007File_4.wav　→　8の時再生

※ フレーズ番号はランダムに000～007まで選択でき登録のない番号を選択した場合は、再生されません。

(注)CFカードをﾌｫｰﾏｯﾄする場合は**必ず**「FAT16」で
ﾌｫｰﾏｯﾄしてください。
「FAT32」(Windows2000等)「NTFS」(WindowsXP等)でﾌｫｰﾏｯﾄをすると、内容を読み込むことができなくなります。

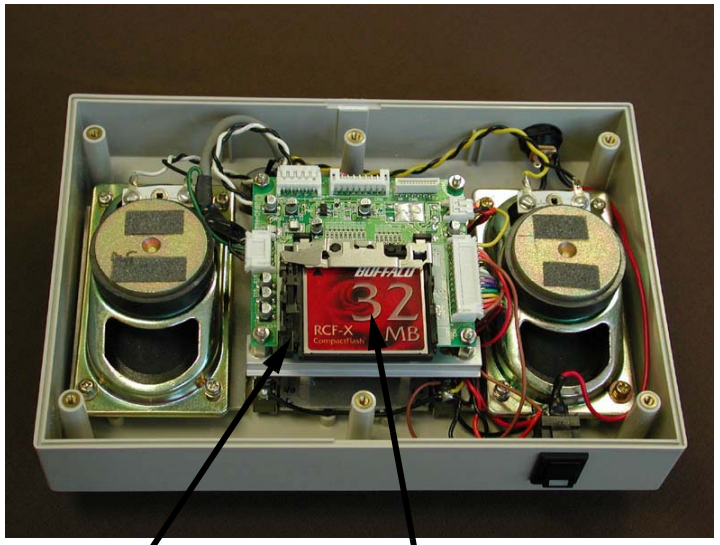
3)メモリカードの交換

①裏蓋の取り外し:



電源スイッチをOFFにし、本体裏面の6本のビスをゆるめて、裏蓋を外して下さい。

②メモリカードの取り外し:
プッシュボタンを押してメモリカードを取り出して下さい。



③編集したメモリカードと交換実装して下さい。

[7]他の音声データ作成方法

ここでは、パソコン上で音声データを録音する方法ではなくテキストファイルを音声データに変換するソフト、テキストリーダーを紹介します。

⑴テキストリーダーの種類

テキストリーダーは以下のようなものが市販されています。

ソフト名	開発元	価格(税込)	音質の評価
FutureVoice	NTT-IT	100 万円 +12 万/1 台	10
Hipervoice	NTT-IT	30 万円 +15 万/1 台	4
FineVoice	NTT-IT	50 万円 +30 万/1 台	4
ボイス君の テキストスピーチ２	NTT データ	8925	3
SMARTTALK 3.0	沖電気	13440	5
SpeeCAN	アルカディア	40 万円	10
AIVoice	エーアイ	数十万円	8

※音質は 1 ～ 10 の 10 段階で評価しています。
評価が高いほど音質は良くなります。
※この評価は主観的な判断によるものです。人によっては評価が変わる可能性があります。

⑵SMARTTALK

この中でも沖電気工業株式会社製の「SMARTTALK 3.0」は価格・音質の 2 点から考えてパフォーマンスが良いと判断し、このソフトを紹介します。

① SMARTTALK とは

「SMARTTALK」は、テキストファイルを読み取り、そのテキストファイルを音声合成によって読み上げてくれるソフトです。読み上げた声音は Wave ファイルとして保存することが可能です。

② SMARTTALK の原理

このソフトは波形重畳方式を採用しており、音声素片ファイル（音声データベース）を繋ぎ合わせることによって、テキスト文字列から音声を合成しています。

③辞書機能

①のような原理で音声合成を行っているので、このソフトで作られた音声データは人が実際に人が喋った音声と比べるとやや機械的な感じを受けます。これを解消するために、「SMARTTALK」には日本語解析辞書が付いており、約 11 万語の単語が登録されています。これにより、声音の正確性と適応性を向上させています。また、ユーザー辞書に単語の読み・アクセントを登録することができ、辞書に載っていない単語の読みにも対応することが出来ます。

④音声調節機能

他にも SMARTTALK には、男・女声音が各 2 種類標準でサポートされており、目的や雰囲気に応じて使い分けが出来ます。また、話す速度や抑揚、大きさなどの指定をすることもでき、用途に合わせてきめ細やかなチューニングが可能になっています。

⑶SMARTTALK 製品情報

SMARTTALK の詳細については以下の HP をご覧下さい。

http://www.oki.com/jp/Cng/Softnew/JIS/sm.htm

[8]製品仕様

1)電源　:DC5V、2A(28VA ACアダプタにて供給)

2)外形寸法

幅200×高さ50×奥行135

3)質量　:　本体　800 g　、　ACアダプタ120g

4)使用環境(屋内)

温度　0～40℃　、湿度　85%RH(結露なきこと)

5)標準付属品　:　AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ、取扱説明書(本冊子)

6)音声出力　:　音声出力1WMAX

スピーカ　8Ω　2個　(90×50mm5W型使用)

製造元

株式会社 アイデン
〒651-2228　神戸市西区見津が丘２丁目２－３
TEL：078-994-1400　　FAX：078-994-1462
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.aiden.com
E-Mail：info@aiden.com

資料No. ID33-99060001（2005.12.20）